

書類とじから包装作業まで使える軽とじホッチキス『HD-10TL』 「2019年度グッドデザイン・ベスト100」を受賞

マックス株式会社(証券コード:6454)は、「可変倍力機構」(PAT)搭載により、「軽とじ」と「握りやすさ」を実現したホッチキス『HD-10TL』が、「2019年度グッドデザイン・ベスト100」を受賞しましたのでお知らせいたします。

■書類とじから包装作業まで使える軽とじホッチキス『HD-10TL』

『HD-10TL』は、ホッチキス針が紙を貫通し始めてから軽とじ機構が働く仕掛け「可変倍力機構」を搭載し、全高62mm、とじ口寸法15mmを実現。さらにハンドルカバーは親指がフィットするように反りをもたせたデザインを採用し、軽とじでありながら握りやすい新設計のホッチキスです。

また、10号針(1連が50本)を3連装てんで、150回連続のとじ作業が可能なロングマガジンを採用しました。

一般ユーザーの書類とじはもとより、ブリスタパックの作成やクリーニングのタグどめなど、多様なとじ方や日々膨大な回数をとじる業務用ユーザーまで、ホッチキスを使うすべての方に向けた、マックスの技術が詰まった商品です。



商品紹介

https://www.max-ltd.co.jp/topic_file/news20190725.pdf

《本件に関するお問い合わせ先》 **マックス株式会社**
総務部 IR・広報・ブランド戦略セクション TEL.03-3669-8106
報道に関するお問い合わせは、[こちら](#)まで